

各位

上場会社名	特種東海製紙株式会社
代表者	代表取締役社長 社長執行役員 松田 裕司
(コード番号)	3708)
問合せ先責任者	取締役 常務執行役員 CFO 兼 財務・IR本部長 関根 常夫
(TEL)	03-3281-8581)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年11月12日に公表した業績予想及び配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2020年3月期通期連結業績予想数値の修正(2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	82,000	2,000	3,900	2,300	165.65
今回修正予想(B)	80,600	2,800	5,300	3,600	259.24
増減額(B-A)	△1,400	800	1,400	1,300	
増減率(%)	△1.7	40.0	35.9	56.5	
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	81,901	3,142	5,353	4,212	303.55

修正の理由

昨年11月に、パルプ市況の悪化による輸出パルプの販売数量減少、資材パルプ在庫に係る低価法評価損の増加に加えて台風等によるリニア関連工事の遅れの影響などを勘案して、業績を下方に修正させて頂きました。

その後、引き続き売上については厳しい状況が続く反面、当社グループ一体となった原価・経費削減努力を行い、また生活商品事業の業績が順調であったこと等を理由に、営業利益が上向く状況となりました。経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益においても、持分法による投資利益が、板紙市況が底堅く推移するなどして堅調に推移し、前回予想を上回る見込みとなっております。

(注1) 当連結会計年度より表示方法の変更を行っており、当該表示方法の変更を反映した前期数値と比較して記載しております。

(注2) 上記予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成しておりますので、実際の決算数値とは異なる可能性があります。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (2019年11月12日発表)	—	—	—	25.00	50.00
今回修正予想	—	—	—	50.00	75.00
当期実績	—	25.00	—		
前期実績 (2019年3月期)	—	25.00	—	50.00	75.00

修正の理由

昨年11月に業績予想の下方修正を行った際に、当社の資本政策方針に基づいて配当予想も変更致しましたが、今般、上記の通り、結果として利益面につきましては、概ね2019年5月に当初予想したものにかなり近い水準に着地する見込みとなっていることにより、1株当たり年間配当金を50円から75円に変更致します。尚本件につきましては、第13回定時株主総会にて付議する予定としております。

以上